

目標達成計画

作成日: 平成 26年 4月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|---|--|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 2 | 地域とのつながりは、立地条件が一つの理由としてなかなか難しいところであるが、ただ、きのこのき自体も消極的であった。 | 外出を積極的に行っていく。 | 棕の木サロンだけでなく、定期的に外出できるように計画を立てていく。子ども劇場やゆめゆめハウス等、またボランティアの方々にも協力を得て、 | 12ヶ月 |
| 2 | 13 | 災害時の避難想定が具体的でなく、実際に発生した場合の対策が不十分である。 | マニュアルの見直しと、GH合同避難訓練を継続していくことで、職員に防災意識を働きかけていく。 | 二階入居者の避難方法など、専門家(消防隊員など)にハード面からより実践的な方法を指導して頂く。また、近隣の4GHとの応援体制においてより具体的なものにしていき、マニュアルを見直す。 | 12ヶ月 |
| 3 | | | | | ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。